

多 久 議会だより



令和2年
11月定例会

第47号

特集! ケーブルテレビ・YouTubeを使った議会報告会



議会報告会	P2~5
審査報告	P6~7
議案質疑	P8
一般質問	P9~12
反対・賛成討論	P13
まちで発見!	P14

東多久公民館でのしめ縄づくり

特集!ケーブルテレビ・You Tubeを使った議会報告会

第10回議会報告会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、これまでの各町公民館での開催でなく、映像配信をおこないました。多久ケーブルメディアでの放送と、多久市議会のユーチューブチャンネルで公開した議会報告会の内容をお知らせします。

総務文教委員会報告

総務文教委員会は、市の計画・税・財産・防災・教育などに関することを所管しています。

閉会中継続審査事件として、「公共施設の維持管理について」、「空家対策について」、「国民スポーツ大会に向けた弓道場整備について」の3項目に取り組んでいます。

「公共施設の維持管理について」は、長期的視点で更新・統廃合、長寿命化等を計画的に行うため、公共施設等総合管理計画に基づいて行われています。



築54年の多久市役所 東庁舎

劣化状況を把握し施設類型ごとに管理に関する優先順位を検討し、最終案をまとめることとなっていることを踏まえ公共施設の維持補修、財源確保の考え方について、担当課の説明を求めました。厳しい財政状況の中、公共施設の最適配置等の実現が必要と考えますので、引き続き検討を続けていきます。

2項目めは、「空家対策について」です。少子高齢化、人口減少等で空き家が増加していることは大きな課題です。定住促進対策事業と併せて、対策について検討していきます。

3項目めは、国民スポーツ大会に向けた弓道場整備については、予定どおり進められています。多久市弓道連盟との意見交換や先進地視察を行い、周辺施設の整備、プレ大会の計画、整備後の管理運営について説明を受けました。今後は、交流人口の増加、地域活性化に寄与する施設となるよう委員会で審査・検討を継続します。



弓道場完成予想図

産業厚生委員会報告

産業厚生委員会は、福祉・健康・子育て・環境・観光・商工業・農業・インフラ整備などに関することを所管しています。

閉会中継続審査事件として「市立病院の今後のあり方について」「多久市の基幹産業である農業について」「福祉サービスについて」の3項目について調査・検討を行ってきました。

「市立病院の今後のあり方について」は、昨年小城市との間で交わされた覚書の提示を受け、建設候補地の適性、建設費負担割合の整合性、建設後の経営に係る問題点等について検討を重ね、疑問点について質問書を提出しました。新公立病院の方針については、基本構想・基本計画の中で定めていくとの回答内容で、その後、意見交換も行いましたが「多久市に公立病院を残したい」との思い以外は見い出せず疑問解消には至りませんでした。



多久市立病院

その後、副市長、担当課との意見交換会を行いました。回答内容は変わりませんでした。

2項目めの「多久市の基幹産業である農業について」では、委員会として新型コロナウイルス感染症の影響により収入減少額が大きかった花卉農家・耕種農家・畜産農家に対し市独自の事業継続支援対策に取り組むよう文書で要請し、補正予算に反映されました。今後、関係団体との意見交換会を計画していきます。

3項目めの「福祉サービスについて」では、福祉的交通サービスについて、現場の意見を聞くために社会福祉法人、NPO法人の19団体で構成される多久市地域貢献推進協議会との意見交換会を開催し、多くのご意見をいただきました。それらを参考に検討を進めていきます。



「多久市地域貢献推進協議会」との意見交換会

議会運営委員会報告

議会運営委員会は、議会の円滑な運営、議会改革などについて協議するために設置されています。

当委員会では議会のICT化の取り組みを考えるにあたり、先進地視察を行いました。

タブレットを導入することで、外出先でも最新の資料やスケジュールを見ることができ、市民の方への説明等もその場で素早く対応できます。災害時には、地域情報を素早く共有し対応できる等、情報活用向上にもつながり、ペーパーレス化等コスト削減にもなります。



議会のICT化に向けてタブレットの操作を体験

新型コロナウイルス感染症対策にも取り組みました。

まず、市職員が対策に専念できるよう3月議会での一般質問を取りやめ会期短縮としました。

次に、定例会では議員席を二人掛けから一人掛けにし、執行部からの出席者も必要最小限とし、さらに議場の扉を開放し、換気しながらの定例会でした。



間隔をあけて着席した議場

特集!ケーブルテレビ・You Tubeを使った議会報告会

決算特別委員会報告

令和元年度の一般会計の歳入歳出や給与管理・物品調達、土地区画整理事業、公共下水道事業、農業集落排水事業、宅地造成事業、国民健康保険事業、後期高齢者医療の7つの特別会計の歳入歳出及び多久市水道事業と多久市病院事業の2つの企業会計の決算についての審査を行い、予算編成の目的に沿って執行されていることを認め、原案どおりに認定すべきものと決定しました。

なお、今後改善あるいは検討を求める事項については、次のような附帯意見を付け、今後の施策や予算案に反映するなど、適切な措置を講じるよう求めました。

- 市税に不納欠損額が計上されているが税の公平性の観点から、債権の回収に「層」の努力を。
- TAQUA内にある「彩り」について、バスの運行も含め検討し、集客に努めること。
- カラスの二斉駆除事業は、さらに効果があるよう取り組むこと。
- 農業・農村振興のための法人化については地元と連携を深め取り組むこと。
- 多久市まちづくり交流センターの駐車場の利便性向上や施設全体の活性化に向け、一般社団法人たぐと協議すること。
- 道路の維持管理について、予算を増やすなどし、除草や補修に取り組むこと。

議会広報活動

議会としての広報活動については、まず、定例会に合わせて議会だよりを年4回全戸配布し、議会活動の報告をしています。



また、各義務教育学校6年生を対象に、議会や議員活動を身近に感じてもらう政治に関心を持ってもらうために、議員が先生役となり議会の仕組みや役割を学んでもらう「出前授業」を実施しました。子どもたちから、「18歳になったら投票します。そしてまちの政治に参加したい。」等多くの感想が届きました。

さらに、議会議事堂で、市内の6年生8人に議員役を務めてもらい、市から提案された架空の条例案について討議し、賛否を決定してもらい、条例等の決定過程を経験してもらう「子ども議会」を行いました。全員が積極的に質疑や討論を行ってくれました。

● 正院合はた山火災については、適切な対応で早期解決を。

● 市内義務教育学校で行われている「コミュニティ・スクール事業」については、活動費等について検討してほしい。

● 宅地造成事業特別会計では、市有地・民有地を問わず候補地の特定を早く行い、人口減少対策として力を入れてほしい。

● 水道事業会計では、市内に残る石綿管の更新を佐賀西部広域水道企業団において早期に行うこと。

また、現地踏査では、旧緑が丘小学校解体工事、多久市野球場スコアボード改修工事、南多久分団本部車庫新設工事、天山地区共同環境組合負担金(クリーンヒル天山)、観光施設維持管理(鬼の鼻山園地)の5件についての確認を行いました。



クリーンヒル天山



出前授業で市内の6年生に授業をする榊島議員



子ども議会で発言を求める子ども議員

視聴された市民の方からのご意見等

● 議会本来の目的である「行政監視」機能を普段から行っている点について「各種委員会報告」という構成になっていましたので、よかったと思います。

課題と提案、意見が提示されていました。このような内容での報告会を来年は各町で行ってほしいと思います。

【回答】来年以降の各町公民館での議会報告会は、今回同様の流れで行いたいと考えています。

● 議会のICT化については「タブレット端末の導入」を目指しているとのことですが、今現在でも議員の皆さんはスマホをお持ちだと思いますから、欲しい情報の検索やダウンロード・印刷などは可能かと思っています。また、「議会情報の発信」については、普段からもっと積極的に取り組んでほしいと思います。

【回答】議会運営委員会で、どのような方向性で進めるか検討中です。

● ケーブル放送での議会報告会の視聴世帯数はどのくらいあったのでしょうか。またYouTube視聴者はどの程度あったのかを把握して、今後の参考にしたいと思っています。

【回答】多久ケーブルメディアの視聴世帯数は計測できませんが、YouTubeの視聴回数は1月20日現在で169回となっており、一定の成果はあったのではと考えています。

● 今年は動画配信の報告会となり、視聴回数が心配でしたが、やはり市民の関心度は低いようで残念です。無関心が地域のコミュニケーション不足に繋がっていると思います。

興味を持って頂ける様に工夫して頂けるとありがたいです。

【回答】今後も興味をもって頂けるよう努めてまいります。



インターネット動画配信!

多久市議会報告会

検索



令和2年 11月定例会

主な議事日程

11月	30日	開会・提案理由説明
12月	1～2日	議案研究
	3日	議案質疑
	4、7、9日	委員会審査
	11、14日	一般質問
	15日	討論・採決・閉会

令和2年11月市議会定例会は11月30日から12月15日まで(会期16日間)開かれました。

今回は8人の議員が市政一般に対する質問を行いました。

11月定例会では、市長から提出されました議案30件(条例10件、予算9件、その他11件)の議案について審査し、1議案を否決し、残りの29議案を原案どおり可決しました。

委員会審査報告

産業厚生委員会 閉会中審査報告

「交通手段の利便性向上に向けて」
閉会中継続審査事件として、2項目について、調査・検討を行いました。

まず、「福祉サービスについては、福祉的交通手段についての意見を聞くために、「多久市民生委員児童委員連絡協議会」と意見交換会を行いました。意見・要望として、福祉的観点から高齢者や身体的配慮が必要な方、免許返納者等の交通弱者に対し、目的地と自宅をつなぐドア・ツー・ドアの交通手段導入や、ふれあいタクシーについて対象者への制度周知を望む意見がありました。今回、意見交換を実施した内容を委員会として検討していきます。

また、「多久市の基幹産業である農業については、今後も、農業関連に従事される各関係団体と、意見交換会を実施し、市内の農業施策について継続して検討していきます。



「多久市民生委員児童委員連絡協議会」と交通弱者の現状について様々な意見を交わす(11月19日)

総務文教委員会 審査報告

・多久市放課後児童健全育成事業負担金徴収条例の一部を改正する条例

審査の過程で、保護者から徴収する負担金の額の改定については、事前に放課後児童クラブを利用している児童の保護者へ説明をすべきではなかったかという意見やコロナ禍の時期であり、休業等で保護者の世帯収入が不安定な中で、負担金の増額を行うべきではないとの意見、負担金改定については先送りしてもいいのではないかという意見がありました。慎重に審査した結果、賛成多数で可決すべきものと決定しました。

・中央公園の指定管理者の指定について
・西溪公園等の指定管理者の指定について

審査の過程で、公園等の指定管理者については、観光資源として計画的に樹木等の管理整備をしてほしいという意見がありました。

・多久市課設置条例及び多久市議会委員会条例の一部を改正する条例

・多久市定住促進条例の一部を改正する条例
・多久市立図書館及び多久市東原庁舎の指定管理者の指定について
・多久市陸上競技場等の指定管理者の指定について
・多久市社会福祉会館の指定管理者の指定について
・多久市ワーキングサポートセンターの指定管理者の指定について
・多久市物産館「朋来庵」の指定管理者の指定について
・多久市ふるさと情報館「帆船の里」の指定管理者の指定について
・東多交流プラザの指定管理者の指定について
・多久市駐車場の指定管理者の指定について
・多久市まちづくり交流センターの指定管理者の指定について

以上、13議案については、慎重に審査した結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

産業厚生委員会 審査報告

・多久市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
・多久市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
・多久市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
・多久市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例の一部を改正する条例
・多久市公共下水道区域外流入受益者分担金に関する条例及び多久市農業集落排水事業分担金徴収条例の一部を改正する条例
・多久市道路占用料条例等の一部を改正する条例

以上、6議案については、慎重に審査した結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

予算特別委員会 審査報告

・令和2年度多久市一般会計補正予算
・令和2年度多久市給与管理・物品調達特別会計補正予算
・令和2年度多久市土地区画整理事業特別会計補正予算
・令和2年度多久市公共下水道事業特別会計補正予算
・令和2年度多久市農業集落排水事業特別会計補正予算
・令和2年度多久市宅地造成事業特別会計補正予算
・令和2年度多久市国民健康保険事業特別会計補正予算
・令和2年度多久市後期高齢者医療特別会計補正予算
・令和2年度多久市病院事業会計補正予算

以上、9議案については慎重に審査した結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

【答弁】 必要に応じて開催していきたくはありますが、開催の方法や内容

を考えますが、

【飯守】 各町単位で、市長が直接意見交換できる説明会を開催すべきだと

コメントを実施する予定です。

今年度は10月30日に羽佐間地区の住民及び別府区・二区・三区の役員の方々を対象として地元説明会を開催し、11月24～27日の各町嘱託委員会において、同様の内容で説明を行い、12月から令和3年1月末にかけて建設基本計画についてパブリックコメントを実施する予定です。

今年度は10月30日に羽佐間地区の

【答弁】 昨年、建設候補地の決定以降、令和元年10月25日に全市民を対象として中央公民館で事業内容について説明し、ケーブルテレビでも放映され、その後、嘱託委員会でも説明しました。

【飯守】 整備事業について、市民への説明などはどうされるのか。

多久・小城市新公立病院整備事業に関して



飯守 康洋

【飯守】 東多久町羽佐間地区に整備することによる、新・旧病院周辺のまちづくりに関しての課題・対策をどう考えるのか。

については、検討してまいります。

【答弁】 新たに整備する公立病院の周辺については、交通量の増加などが見込まれ、接する県道改良の早期完成に向け引き続き努力するとともに、周辺地域と共生できるよう、まちづくりを目指してまいります。

市立病院跡地については、新病院の分院、またはサテライトとしての利用は考えていません。



【田淵】 診療報酬では、医療法における人員配置標準を踏まえ、手厚い配置であれば加算、標準を下回る配置であれば減算されるが、新病院ではどうなるのか。

【答弁】 新病院では人道的に専任配置にすることができると、人員要件を満たし、感染管理加算や医療安全加算など新たな加算が取れる分野が出て来ると思っています。

多久・小城市新公立病院の今後の課題について



田淵 厚

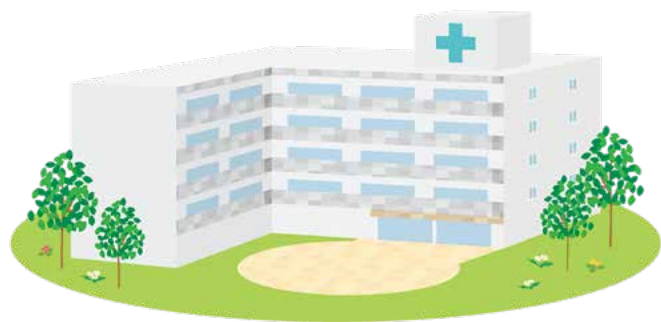
【田淵】 新公立病院は現多久市立病院、小城市市民病院の職員を維持してスタートすると聞いたが、この体制で大丈夫か。

【答弁】 新たに設置する診療科は大学等に医師派遣をお願いします。現在の医師、看護師は検診や訪問診療など新たな分野も含め役割分担をし、効率的な運営になるよう検討しています。

【田淵】 新病院の医師や看護師等それぞれの数は、どれだけが妥当なのか。患者数や収益はどう見ているのか。

【答弁】 人員には余裕が出てくると思うので、計画的に適正化に努めていきます。

収益は総収入で約23億円から24億円、1日当たりの入院患者177名、外来患者数291名程度を想定し、経営シミュレーションをしています。



議案質疑

※発言の一部を抜粋して掲載

中島 慶子

■多久市放課後児童健全育成事業負担金徴収条例の一部を改正する条例について



Q 改正の詳細は。

A 保護者から徴収する負担金を、月1,000円程度増額改定するものです。

Q コロナ禍の状況で、国等も生活安定の支援策を講じている時期に、総合計画の中で「子どもすくすく一教育重視・子育て応援のまちづくり」を掲げている多久として、先送りできないか。

A 事業費の保護者負担割合は、国の考え方では50%程度ですが、市では25パーセント程度を想定しています。現在、保護者から徴収する金額は負担金1,500円、おやつ代1,000円の2,500円で据

え置いてきましたが、事業費が増え、そのままでは保護者負担割合は20%を切る予測となっています。負担金を今の2倍ぐらいに増額しなければ、市の想定している保護者負担割合にはなりません。今回の改定は、引き上げ額を抑え、今後段階的に負担金を増額していく計画ですので、ご理解いただきたい。



子ども達が放課後の時間を過ごす教室

野北 悟

■西溪公園等の指定管理者の指定について



Q 西溪公園については、重要な観光資源として認識していますが、長きにわたって親しみ愛でてこられた地元の老人会等から、公園の管理についてご意見があったと思いますが、その内

容と対応は。

A 高木の枝の剪定や除草作業が隔々まで行き渡っていない等のご意見があり、現指定管理者と除草作業の徹底や枝が伸びすぎた樹木についての協議を行ったところです。今後も重要な観光資源と位置づけ全体的な整備ができればと考えています。

古賀 公彦

■新公立病院整備に要する経費について



Q 造成設計委託料の内容と財源の詳細は。

A 敷地の盛土や用排水計画等について検討し、造成設計や開発行為申請等に必要の図面の資料作成を行います。財源は、多久市と小城市からの負担です。

Q 地質調査と測量の進捗状況は。

A 開発支援業務は、公益財団法人佐賀県建設技術支援機構に委託している。その支援機構や測量業者と協議を行いながら、現地測量業務の発注など、事業を進めています。

Q 国や県からの交付金や助成金などの検討は。

A 国の補助金等の財政支援措置は、病院事業債に対する交付税の割増分、医療機関統合支援給付金、地域医療介護総合確保基金(国・県)など。また病院事業債と併せて過疎対策事業債も活用できる。他にも災害拠点病院の建築に関する補助金など積極的に活用していきます。



新公立病院建設予定地(東多久)



中島 慶子

災害時の避難場所での対応

中島 コロナ禍の状況における避難所の対策は。

答弁 新型コロナウイルス感染防止が重要であり3密を避ける取り組みを行っています。

・自らの命は自ら守るとして、自宅が安全と判断されれば2階への垂直避難。

・安全が確保できる、親類、知人宅への分散避難

・避難所では、3密を避け体調の確認、手指消毒及びマスクの着用の徹底、これらの対策を行いながら安心できる避難所運営を行います。

中島 要支援者の避難についての対策は。

答弁 避難行動要支援者名簿という制度があり、実効性がある避難支援が出来るよう市町において作成が義務付けられています。

市では今年度から個別計画の作成

を開始しています。

市内の要支援者は施設の入所者や入院を含めて876名、情報提供に同意された方は316名で、同意された方に個別計画を依頼し、現在、216名の方が提出されています。名簿と個別計画については、嘱託員、あるいは民生委員の方々と平時から情報共有をして、安心・安全の向上に努めています。



風水害による災害時の対応について

田中 昨年8月の大雨災害の復旧状況は。

答弁 市道は46か所中21か所、市河川は32か所中7か所、単独災害は10か所中1か所が完成しています。

農地・農業用施設災害は534工区中141工区、林地施設災害は33工区中13工区、農林地崩壊防止事業は全ての工区、林地単独災害は42工区中39工区で工事が完成しています。

田中 復旧作業完了の予定は。

答弁 本年度中を目標にしています。が、他事業や天候等の関係により遅れが見られる箇所や、農林関係の一部での契約の未締結のもの、また、公共土木施設の地滑り災害については本年度中に査定を受けるため、次年度以降の完成となるものもあります。



田中英行

新型コロナウイルス感染症における対応について

田中 市立病院の駐車場に新設されたプレハブ建物は何か。

答弁 一般外来と発熱外来を分けて患者様並びに病院職員への感染リスクを防ぎ、患者様が安心して受診していただくための建物です。



田中 子育て・生活支援について児童手当受給者に対する臨時特別給付金の上乗せ額と対象者数は。

答弁 1世帯当たり5万円と、2人以上のお子さんがある場合は2人目から3万円が加算になります。

田中 感染症対策についての広報は。

答弁 感染拡大防止について市報、ホームページ、防災行政無線、ケーブルテレビ、SNS等の様々な媒体を使いながら情報提供を行っています。



樺島 永二郎

GIGAスクール構想（ICT教育）の取り組み

樺島 ICT教育として家庭で使用するためには、Wi-Fi環境を整備しないといけないが、経済的困窮世帯へ貸与するための計画は。

答弁 Wi-Fi環境がない要保護世帯、準要保護世帯。それに加え経済的に難しい世帯には個別に審査を行った上で貸与を考えています。

樺島 デジタル教材の選定に取り組んでいるが、AIドリルや既存のプリント等、その費用について保護者の負担増につながらないか。

答弁 保護者の負担を十分に考慮し、現在の負担額より負担が増加しない方向で選定を行っています。

樺島 授業の補助、教材等の作成支援、ソフト・ハード面のトラブル対応などを行う、ICT支援員を各校1名配置するわけですが、ICT教育に十分対応するためにも、フルタイム

の勤務体制や、中央校の規模に対応する為にICT支援員の増員を考えて頂きたい。
また、プラスアルファで企業のOBや、地域でITに詳しい方等を「ミニニティ・スクール」、学校応援団の中で活用してもらいたい。



新型コロナウイルス感染症拡大の影響による児童虐待

樺島 全国各地の自治体では、コロナ禍で児童虐待の増加が懸念され、様々な取組をされています。多久市でも児童虐待の増加等にならないよう、対応していただきたい。



鷲崎 義彦

公園、児童遊園、遊具等の整備について

鷲崎 公園、児童遊園、遊具等の整備に係る考え方、方針は。

答弁 住民一人当たりの都市公園の敷地面積の標準値を上回っており、新たな公園整備の計画はありません。

鷲崎 南多久には公園、児童遊園等がないが、公園の配置にあっても市内全体でのバランスを考えて整備されるべきだったのでは。

答弁 市内の町ごとのバランスからすると、南多久には公園等が整備されていない状況ですが、公園は市民の憩いの場、児童の遊び場との目的から、公園整備が可能となる事業の模索や財源の確保等について今後の課題と考えています。

鷲崎 旧南部小学校跡地の運動場北側駐車場に遊具の整備や小さな休憩場所を設けるのはどうか。南多久公民館図書室、運動場と総合的に活



遊具や砂場を備えた公園

用すれば、ミニ版あじさい的な場所になり、住みたいまち、子育てしやすいまちづくりを進めている市の施策にも沿うのでは。
答弁 駐車場は進入路が1か所で、非常に交通量の多い県道に面している。遊具等を設置した場合の安全管理上危険な面もありますので、今後十分な研究をさせていただきます。

【その他の質問】
▼農業用ため池に係る調査状況や工事計画、ハザードマップ作成
▼使用されなくなった水道施設跡地の活用について



平間 智治

ICT利活用と情報化の推進

平間 新潟県三条市では、マイナンバーを提示すると、住民票、税証明、戸籍証明等の申請書の記載を省略でき、交付手数料を割引している。

その他、選挙投票入場受付にマイナンバーカードを利用し、職員の負担軽減に繋がっている例もある。多久市の今後の取り組みは。

答弁 多久市においても、今後もマイナンバーカードが普及してまいりますので、システム導入の費用と効果を検証し、利便性が高まる方策を研究して取り組んでまいります。



平間 電子申請マイナポータル・びつたりサービスという制度がありますが、多久市の現状と活用状況は。市のホームページ上に掲載していない理由は。

答弁 多久市における「びつたりサービス」の現状は、妊娠・出産、子育て、高齢者・介護、健康・医療、不幸の6つの手続きについて、サービス内容の検索や申請書の作成が出来ます。

市役所へ来庁せずとも手続きができる電子申請サービスについては導入に向けて取り組んでまいります。ホームページは早急に掲載し、周知を図ります。



古賀 公彦

地域包括支援について

古賀 高齢者の見守り支援シール交付事業とは。

答弁 QRコードを印刷したラベルシールを交付し、該当者の衣服などに貼る。徘徊され所在が不明となった場合、発見者がQRコードを読み込めば、「どこシル伝言板」のシステムを介して、家族などと直接連絡が取れるものです。



見守り支援シール

古賀 独居高齢者等の家族への連絡支援事業とは。

答弁 新型コロナウイルス感染症の拡大により、県外などの親族が市内に居住する高齢者の方への訪問を自粛や制限をされた場合、高齢者の方が今どのような生活状況かなどを動画にて撮影、希望される親族へ発信する事業です。

旧ハロー跡地について

古賀 定住政策として住宅地への検討は。

答弁 旧ハロー跡地と旧文化交流会館「なかしま」跡地を合わせた土地を住宅団地として検討を行ってきましたが、旧ハロー跡地と隣接する市道、また旧文化交流会館「なかしま」跡地、それぞれ高低差があるような地形のため住宅地として分譲するためには全面的な造成工事が必要であり、周辺道路の整備など多くの解決すべき課題があります。

放課後児童クラブ利用保護者の負担金の増額について

■議案甲第48号 多久市放課後児童健全育成事業負担金徴収条例の一部を改正する条例

■反対討論 榊島 永二郎
保護者から徴収する負担金を平均約45%増額する内容である。

国は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響を受けている経済的基盤が弱く厳しい状況にある一人親家庭や共働き世帯への、臨時特別給付金等の支援を行っています。

また、支払いが難しい方への税や国民健康保険料、国民年金保険料の免除納付猶予や上下水道・電気・ガス・電話料金・NHK受信料等の支払いの猶予などの支援策も行っていきます。

多久市においても、徴収猶予制度の特例として個人住民税・法人市民税・固定資産税・軽自動車税等の地方税を無担保かつ延滞金無しで1年間徴収の猶予をされています。

新型コロナウイルス感染症がいつ収束するか見通せない状況の中、子育て世代の負担が増えることは避けるべきだと考え、本条例については、令和3年4月の施行となっているが施行を1年延期していただきたいと考え反対します。

■賛成討論 田中 英行

放課後児童健全育成事業費は保護者からの負担額を差し引いた金額を国・県・市で3分の1ずつ負担しており、補助基準額の3分の1を上回る分は市が負担することになっており、放課後児童クラブの支援員も会計年度任用職員となり、通勤手当や期末手当が支給されることとなったため、市の負担分が増加しています。

また、放課後児童健全育成事業の他の市の状況を見ると、多久市の負担金額が番低い状況です。

多久市では、放課後児童クラブの運営事業費の25%程度を保護者負担で補うと想定していましたが、今年度は約13%であり、今回改定すれば約20%になると予想されますが、段階的に引き上げる計画であり、様々な状況を考え引き上げ額は抑えられています。

子育て支援、またコロナ禍における経済支援として、国からの対策は講じられており、その給付金等を活用していただければ放課後児童クラブ事業負担金等の支払いへの負担は軽減すると考えており放課後児童クラブ保護者負担金の改正について賛成します。

■反対討論 田淵 厚

この改定では月曜日から金曜日の利用者負担が月額1500円を2500円と大幅な値上げで、新型コロナウイルス感染症拡大で保護者が休業や勤務時間短縮などの影響を受け世帯収入が落ち込んでいる中、負担が大きくなります。

また、人件費が増額するとわかっていながら、なぜ今年度初頭にも利用者家族に説明し方向性を示さなかったのか。

放課後児童クラブ利用者の保護者は、共働き・ひとり親家庭などの方もいると思います。こうした家庭は、心境的に値上げ反対を口に出しにくい環境であることを理解し、準備期間等を十分考慮すべきと考えます。

放課後児童クラブ料金については県内の他市町より負担が低く設定されており多久市が子育て支援に力を入れているとしていたが、なぜこの時期に値上げをするのか。新型コロナウイルス感染症拡大はとどまる事が無い状況で、支援が必要な家庭に対し何をしようとしているのか、現在のよくな状況下でなく落ち着いた時期に先延ばしできないかと考え反対します。

議案番号	賛否表		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	12	13	14	15	議決結果
	賛	否															
議案甲第48号	多久市放課後児童健全育成事業負担金徴収条例の一部を改正する条例		飯守 康洋	中島 慶子	田淵 厚	榊島 永二郎	國信 好永	野北 悟	田中 英行	中島 國孝	平間 智治	香月 正則	牛島 和廣	古賀 公彦	鷲崎 義彦	山本 茂雄	原案否決

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 退は退席



多久の歴史

旧石器～古墳時代

今までは江戸時代後期から、明治・大正時代の多久市の偉人を皆さんにご紹介していましたが、今回から、意外に知らないかもしれない多久の古代史について紹介したいと思います。

鬼の鼻山は安山岩(サヌカイト)の産地で、この北麓に多数の大型尖頭器をはじめとする石器製作遺跡が存在しており、多久市の旧石器時代遺跡の特徴を示しています。その中でも茶園原遺跡、三年山遺跡は九州を代表する遺跡として有名です。

綿打遺跡と四下大丹遺跡からは縄文時代早期の押型文土器が出土し、岡遺跡や西ノ原西遺跡は、扇状地に立地する縄文時代後期の集落であると考えられ、さらに、牛津川に面した長尾倉富遺跡、両子山中腹にある天山遺跡からは縄文時代晩期の遺物が出土しています。



茶園原遺跡尖頭器

牟田辺遺跡は、まとまった住居跡や墳墓が確認され、同集落が弥生時代中期の多久盆地における拠点集落であったと考えられており、他にも、撰分遺跡からは竪穴住居跡、鴻ノ巣遺跡からは鉄製手斧の刃先な

ど弥生鉄器、また、原田遺跡では弥生時代の甕棺墓などと祭祀遺構からなる墓地が発見されています。

古墳時代の主な集落遺跡は、羽佐間四反田遺跡、久保田遺跡、摺ケ本遺跡、今出川A遺跡、撰分遺跡などがあり、確認されている古墳の規模は径10m前後の約150基が認められ、このような小円墳は群集墳と呼び、山の上古墳群は、その代表的なもので、その石室には線刻画が認められ、古墳からは、武器・馬具・農工具・装身具、須恵器・土師器等が出土しています。



牟田辺遺跡弥生土器甕棺他

このように、古代に目を向ければ、多久では、石器製造の素材となる安山岩が豊富に産することで、旧石器・縄文時代には人の営みが始まっていたとみられ、日本最大規模の石器工房群があったと分析評価されています。

全国で初めて全容が分かる 獅噛(獣面)文帯金具



出土遺物を基にした帯金具の全体復元写真
※金具の間隔は正確なものではありません。

【画像提供:多久市郷土資料館】

牟田辺前方後円墳からは三環鈴、五鈴杏葉、獅噛(獣面)文帯金具、鉄器、勾玉・管玉、須恵器など貴重な遺物が出土しました。

出土遺物から、この古墳は5世紀後葉～6世紀前葉頃に造られたと考えられます。



南多久 牟田辺前方後円墳

【画像提供:多久市歴史資料館・多久市文化財発掘事務所】

UD
FONT

見やすく読みやすい
フォントを採用しています。



環境に優しい植物油
インキを使用しています。

委員		議長	
香月	野北	榊島	永二
正則	悟	古賀	公彦
鷺崎	田淵	副議長	
義彦	厚	副議長	

